

留意事項〔全部門共通〕

1. 受付期間の厳守について

受付け期間を過ぎますと、原則、平成26年度の試験受託ができなくなりますので、必ず受付期間中に依頼書および必要書類をご提出下さい。

2. 提出書類について

諸資器材の内容の把握、試験方法の事前検討等のため、「試験依頼書（様式）」の記入については、詳細に記入願います。

また、「試験依頼書（様式）」に書ききれないものおよび記載上の留意事項（別紙1-1～5）に添付する旨記載されているものは、「技術説明書」として添付して下さい。

なお、様式につきましては、**全て「A4」（縮小コピー可）**の用紙で提出をお願いします。

【注】提出書類に記載不備がある場合は、再提出を求める場合や試験を受託できないことがありますので、ご了解願います。

※試験依頼書（様式）は、当協会のホームページ <http://www.hatabakotda.or.jp/> からダウンロードできます。

3. 提出方法

依頼書等は、当協会までご郵送願います。

後日、依頼内容の確認をさせていただく場合もあります。

4. 試験方法の決定

受付期間中に依頼書を提出された依頼者と、当協会の専門委員との間で、11月中（日時は追って通知）に各試験の実施方法等について協議（ヒアリング）を行い、試験計画を決定いたします。

なお、本件については、日本たばこ産業株式会社（原料本部、試験機関）、たばこ耕作団体（たばこ耕作組合）、およびタバコを取り扱っている試験研究機関に対しても別紙（写）のとおりに依頼しておりますので、申し添えます。

試験依頼書記入上の留意事項 (農 薬 用)

1. 提出部数
この依頼書（技術説明書を含む）は、4 部（A 4 版、3 部は写）を提出する。
2. 会社名（依頼者の名称）
普及会等の名称で依頼する場合は、
○×○×○× 普及会、
代表会社 ×○×○ 株式会社 印 と記入する。
3. 品名
剤型も併せて記入する。名称が変更された場合は（ ）内に旧名称を記入する。
4. 特許または実用新案登録番号
特許（実用新案）出願されたもので、公開または公告中のものは、特許公開公報または特許公報の写を添付し、未公開のものについては、出願番号を記入する。
5. 農薬登録済内容
1) タバコ以外の作物で登録済の農薬は、登録票の写と登録申請書の第 8 項（使用上の注意事項）の写を添付する。
2) 畑作の土壌残留分析結果がある場合は、その資料を別紙として添付する。
6. 本農薬の特徴
本農薬の特徴についてできるだけわかりやすく具体的に簡記する。
7. 成分組成
1) 主成分欄は、有効成分の物質名と構造式および含有率を記入する。有効成分が非公開の場合は新規化合物等と記入するが、秘密保持のもと問い合わせる場合がある。
2) 助剤欄は、内容成分の物質名と含有率を詳細に記入する。
8. 理化学的性状
1) 化学性欄は、中間分解生成物ならびに残留性を詳細に記入する。
2) 毒性欄は、人畜毒性については普通物、毒物等の区分を記入し、魚毒性については A 類、B 類等の区分を記入する。
9. 既往の成績
タバコでの予備（社内）試験の結果、あるいは他作物についての成績概要等を記入し、別紙として添付する。
10. 試験依頼の目的
農薬の適用面（殺虫、殺菌剤等については適用病虫害名）を含め具体的に記入する。
11. 試験依頼の内容
農薬登録に必要な試験の種類及び例数について、事前に農林水産消費安全技術センター農薬検査部と調整し、当該年度に実施を希望する試験の種類及び例数を記入する。
本畑、室内試験の区分、濃度、処理量または散布量、処理回数、処理時期、処理方法の別、希望試験地および規模等を記入する。
12. 備考欄
技術説明書（添付資料）の内訳について簡記する。
メーカー自主試験、予備試験の希望があれば、希望する内容を記入する。
13. 試験に関する連絡先
担当者名および所属部門名、電話等について必ず記入する。

必要添付資料（写しで差し支えない、A 4 版とする。）

- ① 上記 4 項、5 項の資料
- ② A D I（設定が義務付けられていない農薬については、毒性に関する試験成績）
- ③ M S D S
- ④ 食品安全委員会農薬専門調査会（旧安評：残留農薬安全性評価委員会）議事録
- ⑤ 取扱上の留意事項（取扱説明書）、カタログ等の参考資料（作成している場合）
- ⑥ 有効成分の特性（物理化学特性、作用特性 等）の情報
- ⑦ 他作物の残留情報（茶・葉菜類が望ましく、提示可能なもの）
- ⑧ その他別に指定する資料

その他留意事項

- ※ A D I が未設定の農薬については、官能検査を受託できない（設定の義務付けがない農薬については別に指示）。薬効・薬害試験及び 2 倍量薬害試験についてはその限りではない。
- ※ 供試品は、薬効・薬害試験の対照薬剤を含めて依頼者が無償で提供し、試験残余品は着払いで回収する。回収先の住所、電話番号、担当者等は、事前に連絡しておく。

試験依頼書記入上の留意事項 (肥料・土壌改良剤用)

1. 提出部数

この依頼書（技術説明書を含む）は、3部（A4版、2部は写）を提出する。

2. 肥料登録済内容

肥料登録が既に終わっている場合は登録内容を、また登録申請中の段階にあるものは、申請内容を記入する。

3. 本資材の特徴

本資材の特徴について、できるだけわかりやすく具体的に記入する。

特に**現行の耕作方法に対して新たに資材費、労働力を伴う資材（付加剤）は、科学的根拠に基づく効果を明確に記入する。**

4. 成分組成

1) 肥料成分欄には、登録に必要な成分、即ち保証成分を記入する。

2) 原料組成欄には、原料名、原料毎の成分、配合割合について詳細に記入する。

3) その他特殊成分・性状欄には、上記1)、2)以外の特殊成分を含む場合にその成分名・成分量等を詳細に記入する。

4) 土壌改良剤では、関係法令で定められている**特定有害物質および塩素等について公的機関の分析証明書の写を添付する。**

5. 既往の成績

タバコでの予備（社内）試験の結果、あるいは他作物についての成績概要等を記入し、内容が分かる資料を別紙として添付する。

6. 試験依頼の目的

具体的に記入する。

7. 試験依頼の内容

本畑、苗床、ポット、室内試験の区分、施用量、使用時期および使用方法、使用回数、濃度、希望試験地および規模等を記入する。

8. 備考欄

技術説明書（添付資料）の内訳について簡記する。

9. 試験に関する連絡先

担当者名および所属部門名、電話等について必ず記入する。

必要添付資料（写しで差し支えない、A4版とする。）

- ① 上記4項、5項の資料
- ② カタログ等の参考資料

その他留意事項

- ① ヒアリングまでに商品のサンプルを提出する。
- ② 供試品は依頼者が無償で提供する。

試験依頼書記入上の留意事項 (苗床・本畑資器材用)

1. 提出部数

この依頼書（技術説明書を含む）は、**3部（A4版、2部は写）**を提出する。

2. 特許または実用新案登録番号

特許（実用新案登録）出願されたもので、公開または公告中のものは、**特許公開公報または特許公報の写を添付し**、未公開のものについては、出願番号を記入する。

3. 本資器材の特徴

本資器材の特徴について、できるだけわかりやすく具体的に記入する。

特に**現行の耕作方法に対して新たに資材費、労働力を伴う資材（付加剤）は、科学的根拠に基づく効果を明確に記入する。**

4. 資器材内容

・資材等

1) 成分組成は、**詳細に記入**する。組成が明らかでない資材は受託ができないので注意。

2) 理化学的性状は、**詳細に記入**する。

3) 主な仕様として記述するのが適切であるものは、別紙として添付する。

・器材等

1) 成分組成、理化学的性状の欄には記入の必要はなく、主な仕様を別紙として（1）仕様の内容（仕様書、主要諸元等）、（2）図面（全体図、部分図等）、（3）主な特徴（機能説明、取扱説明書等）を添付する。なお、図面等についてはA4に縮小し提出する。

5. 既往の成績

タバコでの予備（社内）試験の結果、あるいは他作物についての成績概要等を記入し、内容が分かる資料を別紙として添付する。

6. 試験依頼の目的

具体的に記入する。

7. 試験依頼の内容

試験方法、希望試験地および規模等を記入する。

8. 備考欄

技術説明書（添付資料）の内訳について簡記する。

9. 試験に関する連絡先

担当者名および所属部門名、電話等について必ず記入する。

必要添付資料（写しで差し支えない、A4版とする。）

- ① 上記2項、4項、5項の資料
- ② カタログ等の参考資料

その他留意事項

- ① ヒアリングまでに商品のサンプルを提出する。
- ② 供試品は依頼者が無償で提供する。

試験依頼書記入上の留意事項 (機械・乾燥用)

1. 提出部数
この依頼書（技術説明書を含む）は、**3 部（A 4 版、2 部は写）**を提出する。
2. 特許または実用新案登録番号
特許（実用新案登録）出願されたもので、公開または公告中のものは、**特許公開公報または特許公報の写を添付し**、未公開のものについては、出願番号を記入する。
3. 本機材の特徴
本機材の特徴について、できるだけわかりやすく具体的に記入する。
4. 主な仕様
 - 1) 仕様の内容については、仕様書、主要諸元等を別紙として添付する。
 - 2) 図面については、全体図、部分図等を別紙とし、A 4 に縮小して添付する。
 - 3) 主な特徴については、機能説明を別紙として添付する。なお、取扱説明書は必ず添付する。
5. 既往の成績
タバコでの予備（社内）試験の結果、あるいは他作物についての成績概要等を記入し、内容が分かる資料を別紙として添付する。
6. 試験依頼の目的
具体的に記入する。
7. 試験依頼の内容
試験方法、希望試験地および規模等を記入する。
メーカー自主試験の希望があれば、その由記入する。
8. 備考欄
技術説明書（添付資料）の内訳について簡記する。
9. 試験に関する連絡先
担当者名および所属部門名、電話等について必ず記入する。

必要添付資料（写しで差し支えない、A 4 版とする。）

- ① 上記 2 項、4 項、5 項の資料
- ② カタログ等の参考資料

その他留意事項

- ※ 供試品は、依頼者が無償で提供し、据え付け等の必要がある場合には、据え付けおよび試験終了後の撤去費用とも依頼者が負担する。
- ※ 依頼者は、以下の事項を了解のうえ試験を依頼する。
 - 1) 供試する乾燥施設および電気設備等の付帯設備を設置する必要がある場合は、依頼者がこれを行う。
 - 2) 乾燥操作および管理は、依頼者の責任で行う。
 - 3) 試験実施に必要な燃料および電気料等は依頼者が負担する。
 - 4) 試験に要する葉たばこに対しては、必要に応じ別に定める借損料を支払う。

試験依頼書記入上の留意事項 (葉たばこ選別用蛍光ランプ用)

1. 提出部数
この依頼書（技術説明書を含む）は、3部（A4版、2部は写）を提出する。
2. 特許または実用新案登録番号
特許（実用新案登録）出願されたもので、公開または公告中のものは、特許公開公報または特許公報の写を添付し、未公開のものについては、出願番号を記入する。
3. 既往の成績
成績書がある場合は、別紙として添付する。
4. 試験に対する希望その他
試験に対する希望等があれば記入する。
5. 備考欄
技術説明書（添付資料）の内訳について簡記する。
6. 試験に関する連絡先
担当者名および所属部門名、電話等について必ず記入する。

必要添付資料（写しで差し支えない、A4版とする。）

- ① 上記2項、3項の資料
- ② カタログ等の参考資料

その他留意事項

※ 供試品は依頼者が無償で提供する。